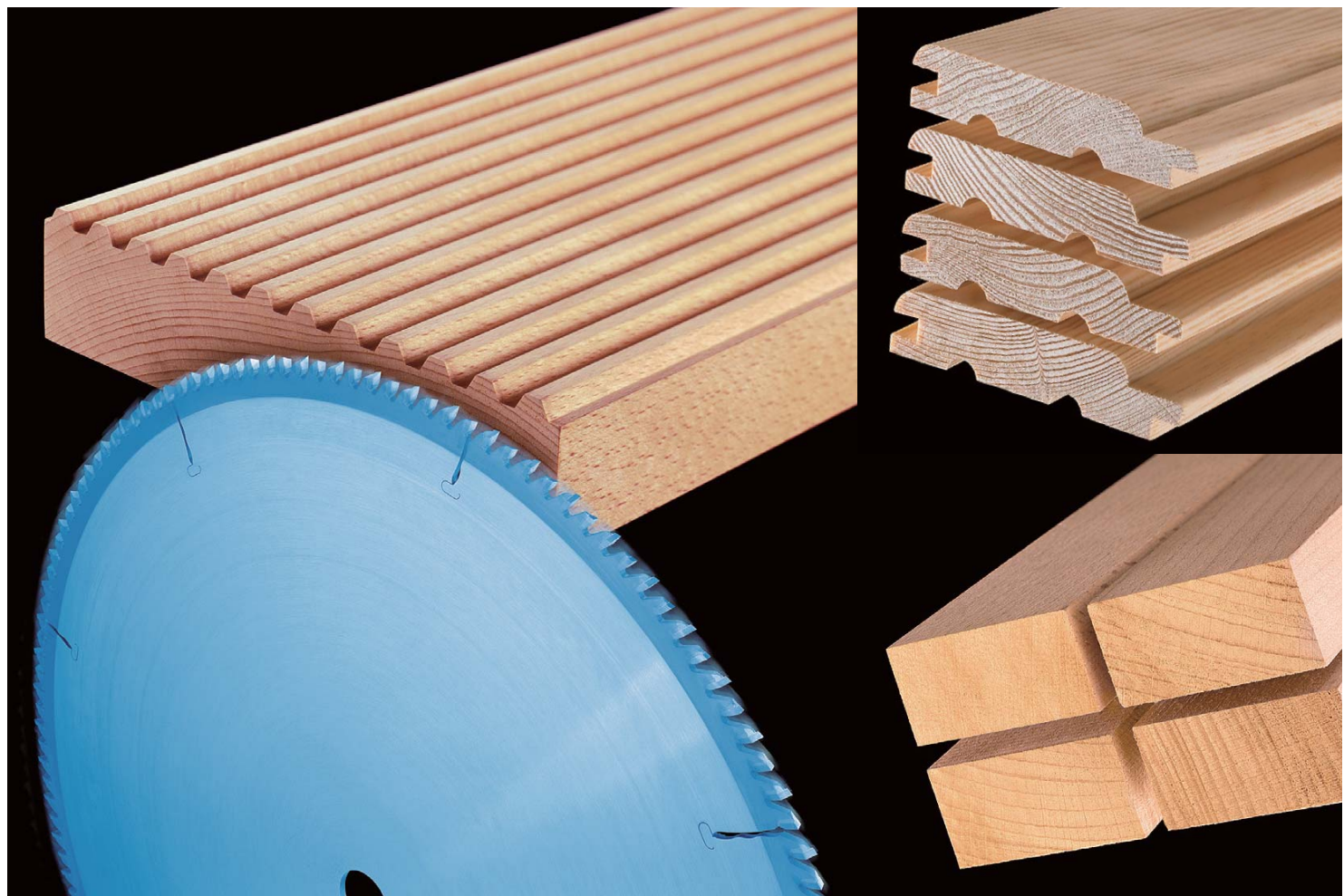


オプティカット s50  
オプティカット s50 **プラス**

NEW

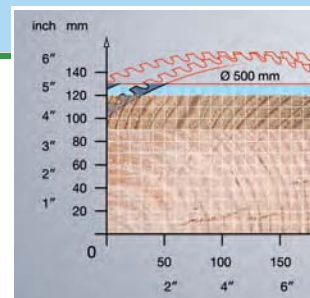
## 発展する木材加工に 柔軟に対応できるクロスカットシステム



ocs50プラス



# オプティカット s50



## 多目的カットソー オプティカット s 5 0 : クロスカット工程の収益性と生産性を同時に高めます

すでに全世界でたくさん活躍しているプッシャータイプの自動クロスカットソー“オプティカット s 5 0”。その魅力は、高いカット精度、様々な生産にすぐに対応できる柔軟性、そして、オペレーターの安全性が挙げられます。また、生産能力も高く、従来の半分の人員で手動式クロスカットソー4台分の仕事をこなします。しかも、オプティマイジング機能を使えば歩留りを大きく向上させることができます。本機には、貴社の生産性・収益性・付加価値の向上を助ける多くのメリットが詰まっています。

### オプティカットs50 テクニカルデータ

切断可能断面 最大	300 x 100mm (220 x 120mm) ※材料の反りや曲がりによって、上記断面までのカットができない場合があります。
投入可能材長 最大	6.3m
投入可能重量 最大	60kg
送り速度 最大	60m/分
プッシャーの位置決め精度	±0.5mm以内

送りモーター出力	2.1kW
ノコモーター出力	5.5 (7.5) kW / 50Hzの場合 6.6 (9.0) kW / 60Hzの場合

仕様についてご要望があれば、お気軽にご相談下さい。仕様変更を行った場合、機械の設計上やむを得ず上記テクニカルデータが変更される場合があります。( ) 内はオプション。





オプティカット s 50 は、材の投入・位置決め・固定・カットまでの一連の工程を全て自動で実行します。そのため、オペレーターの負担は大きく軽減されます。扱いにくい材や重い材もオプティカットが自動でカットしてくれます。また、複数の材を重ねて同時にカットする“パケットカット”も可能です。豊富なオプションもご用意しており、貴社の生産内容に一番適した1台を設計いたします。また、導入した後にオプションの後付けも可能ですので、段階を踏んで機能を充実させていくこともできます。

### 1 歩留りの最適化

登録されたカットリストにより寸寸をカットします。オプティマイジング機能により、捨て材を自動選別し、ゴミを最小に抑えることもできます。

### 2 プリンター接続で判別性が向上

ラベルプリンターと接続し、カットする部材の固有情報を印字して貼り付けると、部材の選別がよりラクになります。



### 3 生産性と安全性の向上

カットは自動処理のため、日々の生産性は確実に向上します。また、加工部はオペレーターを保護するカバーで覆われています。

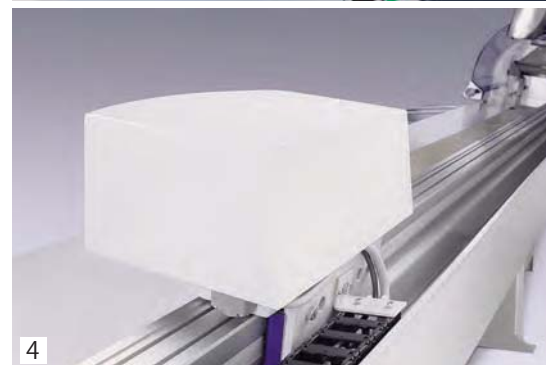
### 4 耐久性アップ

アルミケースで密封されたプッシャーのガイドレールは、耐久性がきわめて向上。位置決め精度も高まりました。しかも、メンテナンスフリーの機構です。



### オプティカット S 50 将来の発展につながる数々のメリット

- ・ 位置決め装置とカット機の融合
- ・ 投入、位置決め、押さえ、カットの一連の流れを自動化
- ・ 手動クロスカット4台分を1台に集約
- ・ 材の歩留り向上
- ・ 高いカット精度と美しい木口面
- ・ 手動カットもボタン操作でカンタン
- ・ 使いやすい設計
- ・ 1品生産から対応できる柔軟性
- ・ メンテナンスの最少化
- ・ オプティマイジング仕様にアップグレード可能
- ・ 安全に配慮した設計



予告なしに仕様の変更を行うことがあります。  
本カタログ文中および写真には、一部オプション装備が含まれている場合があります。各部の説明のため、カバー類などが一部取り外されている場合があります。



# オプティカット s50プラス

## ヴァイニツヒ ディムター・ラインの オプティカットs50プラス：モジュラーシステム

パフォーマンス、加工の柔軟性、最大の安全性：

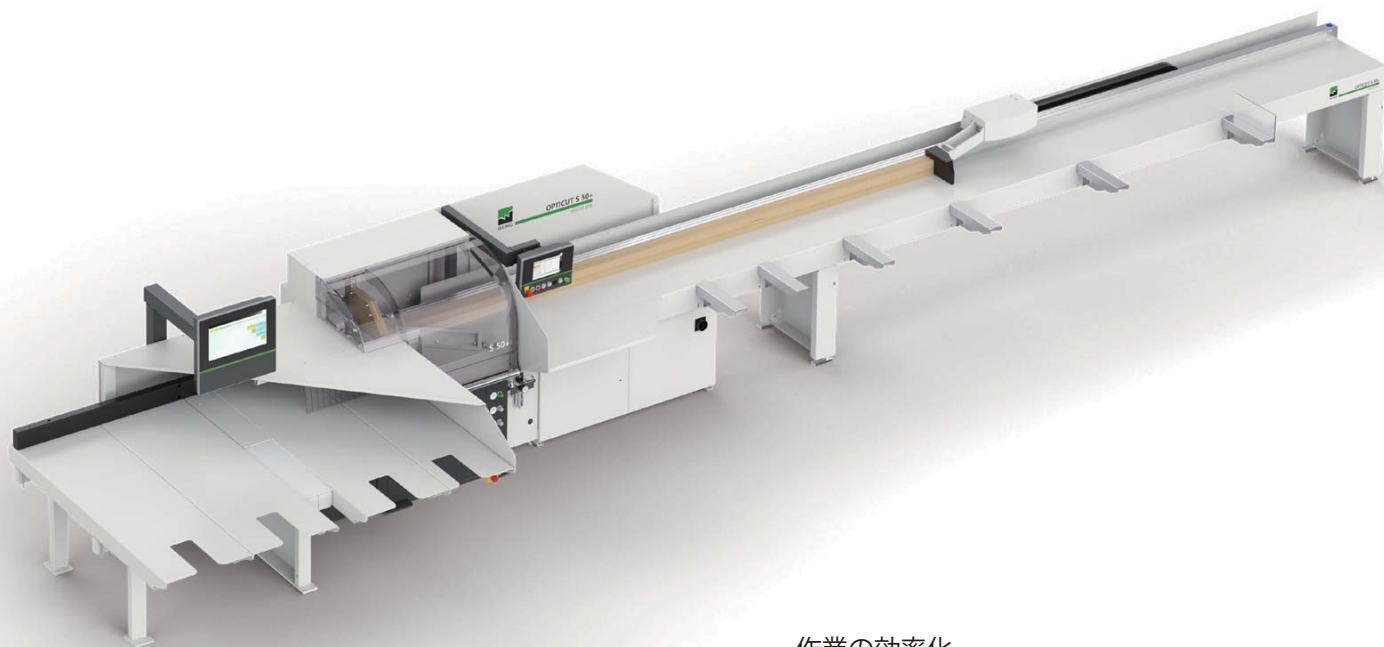
これらの機能は、「オプティカットs50」を導入いただいたお客様に、いつもご好評いただく特徴です。これにプラスして、革新的な機械設計と自動搬送オプション対応の次世代モデル「オプティカットs50プラス」は、主に中小企業様に向けた普遍的なアプリケーションをお届けします。お客様の現在の生産状況、将来的な拡張などを見据え、最適な仕様を組み合わせることができます。

プッシャータイプの自動クロスカットソーは、材料を一本一本大量にカットする、または束にしてまとめてカットする場合に最適なマシンです。

切断工程を効率化でき、手動カットソーに比べ最大4倍も多い製品を切断することができます。

そして最も良いことは何でしょうか。貴社の生産効率は進み、一方で歩留り回収も向上することです。クロスカット工程を改善することで、生産性、収益性、そして付加価値を高める可能性がたくさん潜んでいるのです。

オプティカットs50の強みとして、ムク材のカット以外でも、種々の素材のクロスカットにも応用できることが挙げられます。合成樹脂、アルミニウム、木材複合素材等。そして、その他にも、各種プロファイル形状を持つ材料にも対応できます。充実した自動化オプションを備えるオプティカットs50プラスでも、これは同様です！カットしにくい材や重量材でも、時間のかかる各種調整を必要とせずに処理することができます。

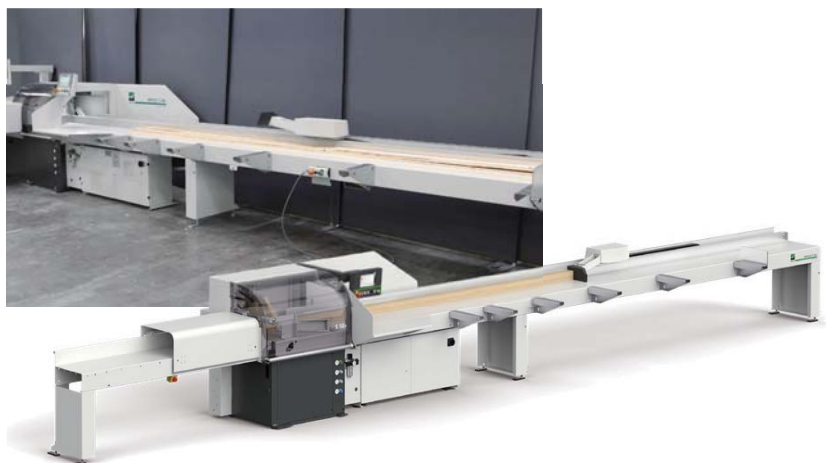


作業の効率化—  
カットした直後のクロスプッシャー



1人でクロスカット作業を行う現場には最適なソリューションです。カットステーションのすぐ後にはクロステーブルが備わります。そして、カットされた部材は、1枚ずつ機械の前面側に押し出されます。材料の投入部から近い位置に製品は順番に並びますので、オペレーターはいつでも近づいて、部材を手で積み取ることができます。たとえば、次の材料を投入しながら、積み取り作業も同時に行えます。

# 高性能クラスのプッシュフィードソーへの ユニバーサルアクセス



シンプルでも頼れるマシン –  
投入部と排出部はテーブル仕様です

導入コストを抑えつつも、最適木取りのクロスカットの魅力を実感できます。  
投入/排出テーブルを備えたオプティカット s50プラスは、他のモジュールの基本モデルです。そして、各種オプションにより貴社向けのクロスカット工程を作り上げることで、生産を最適化させることができます。

パフォーマンスを最大化 –  
投入装置を備えたクロス投入仕様

投入用クロスコンベアを装備することで、材料の投入作業を自動化でき、生産性も向上させることができます。複数のバッファエリアも備えることができ、複数の投入材を待機させることができるため、オペレータは機械につきっきりになる必要はなくなります。バッファに材料がある間は、オペレータは積み取り、材の段取りや品質チェック等の作業に時間を回すことができます。

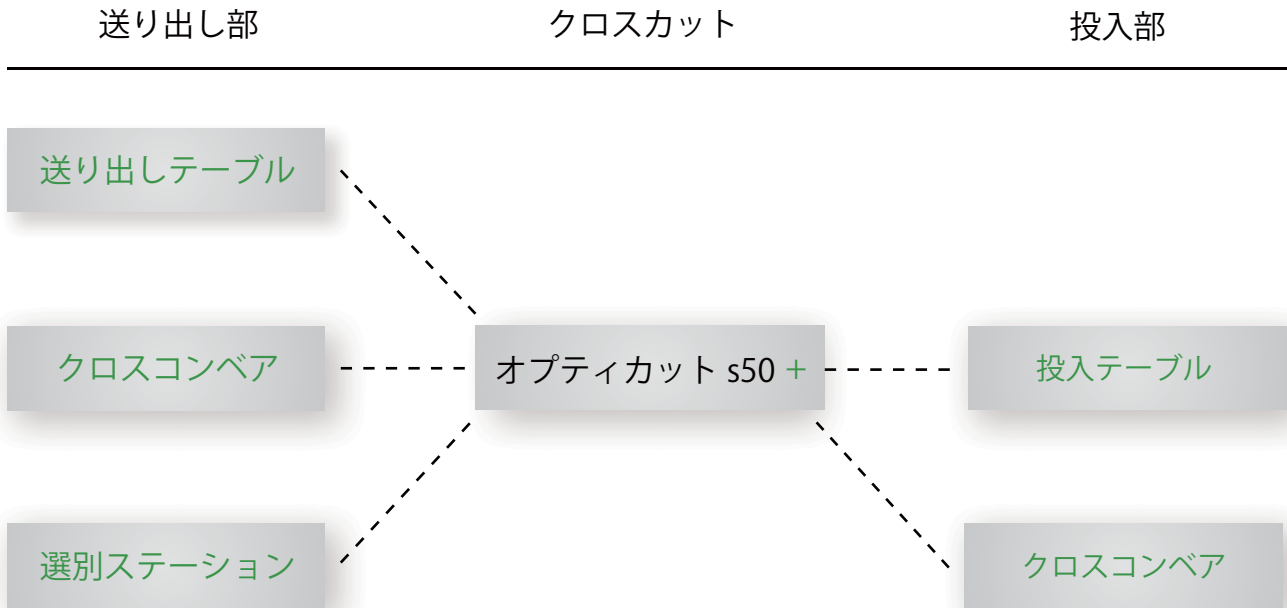


生産能力の最大化 –  
自動選別ステーション付き

カットした部材の送り出し部には、選別ステーションや送り出しベルトコンベアを連結することも可能です。これにより、カットされた部材を指定したグループごとに自動選別できるようになります。作業性は向上し、人件費も抑えることができます。その結果、生産コストの削減や製品単価の圧縮にもつながります。選別するグループは、定寸長、材の品質、または部材の用途や目的などの設定が可能です。最適木取りプログラムで自動カットされたそれぞれの部材は、ベルトコンベア上の指定の場所に選別されます。

# オプティカット s50 プラス

ディムターの、モジュラーシステム +(プラス)  
 あなただけの機械に設計できます。



オプティカットs50プラス：クロスカット工程を、高い収益性で強力に進めてくれる入門機

- 最小ロット1本からでも対応できる高い柔軟性
- ワンマン操作も可能です。人件費を減らし、製品単価も下げることができます。
- 手動クロスカットソーと比較して、生産性は最大4倍アップします。

- クロスカットの完全な自動化に向けて、アップグレードも簡単です。
- ごみ処理ゲートによる、自動でごみ材の処理が可能
- 最適木取りによる歩留り向上

- ボタンを押すだけで処理できる手動カット機能も完備
- 非常に扱いやすい操作性
- 主要箇所はメンテナンスフリー
- 労働安全衛生に関する最高の基準に準拠

## オプティカットs50プラス テクニカルデータ

切断可能断面 最大 300 mm x 100 mm / (240 mm x 120 mm)  
 (300 mm x 70 mm)

※材料の反りや曲がりによって、上記の断面までのカットができない場合があります。

投入可能材長 最大 6.5 m

投入可能重量 最大 60 kg

送り速度 最大 60 m/分

プッシャーの位置決め精度 ±0.5 mm以内

送りモーター 出力 2.1 kW

ノコモーター 出力 5.5 kW (7.5 kW) / 50 Hzの場合

6.6 kW (9.0 kW) / 60 Hzの場合

仕様についてご要望があれば、お気軽にご相談下さい。仕様変更を行った場合、機械の設計上やむを得ず上記テクニカルデータが変更される場合があります。( )内はオプション。



## パケットカット

同じ長さ、同じパターンのカットが多いお客様は、パケットカットをお試しください。パケットカットは複数の材をまとめて投入しカットを行うことです。1本ずつ材料を投入するより、2-3本まとめて投入することで、生産性も2倍、3倍に向上します。しかし、パターンカットの投入時、長い材料を綺麗にそろえるには時間や手間が掛かる場合があります。オプティカットは、投入材の端面を揃える便利な整列装置もオプションで装備できます。



## 確実な材料クランプ

鋸前後の横押さえユニット(オプション)を装備すると、より直角精度の高いカットが行えます。このユニットは、鋸前のサイドフェンスと鋸後のサイドローラーで構成されます。完璧なカットを行うため、サイドフェンスは、材料の直線出しと確実なクランプの役目を果たします。そして、サイドローラーが材料をフェンスに押し付けます。こうすることで、材料の終端部分でも直角精度の高いカットが実現します。



## カットされた部材への識別用印字

カットした部材に印字をすることで、いろいろな面で役立ちます。部材の識別、工場内での追跡、品質を証明する用途などです。オプティカットs50では、インクジェットプリンター(自動印字)/ラベルプリンター(手貼り)のどちらもご用意できます。右はカートリッジ式のインクジェットプリンターによる印字です。



## ごみ処理フラップ/ごみ処理ゲート

ごみ材と判断された部材は、カットされた直後に製品と分けられ、ごみ処理フラップに落とされます。製品の中にごみ材が混ざってしまうことはありません。製品とごみ材の手間のかかる仕分け作業は不要です。効率の悪い作業を減らし、生産性の高い仕事に専念しましょう。選別コンベアと連動したごみ処理ゲートの装備も可能です。



オペティカット s50

オペティカット s50 **プラス**



Market Expansion  
Services by  
[www.dksh.jp](http://www.dksh.jp)



**DKSHジャパン株式会社 テクノロジー事業部門**  
営業所 〒657-0854 神戸市灘区摩耶埠頭  
Phone 078-871-7481, Fax 078-871-7488  
[tecwm.jp@dksh.com](mailto:tecwm.jp@dksh.com), [www.dksh.com/wm](http://www.dksh.com/wm)